

神奈川県立こども医療センターオレンジクラブ



ボランティアニュース

257号 2025年 7月

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦典

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <https://orangeclub.kcmcvolunteer.com>

ブログ <https://blog.kcmcvolunteer.com>



「オレンジクラブ50周年記念 オレンジクラブ将来の展望に向かって」

オレンジクラブ代表 三木美雪

2005年にオレンジクラブは、待望のボランティアコーディネーターが着任し、外部の団体からボランティアを積極的に受け入れていきます。神奈川県立福祉大学ボランティアサークル「チャイルドウィッシュ」による日曜日の「きょうだいあずかり」、全国難病ネットワークによる「ピアサポート活動」、世界的に活躍されている指揮者大野和士さんによる「心ふれあいコンサート」、こども医療センターは、外部に開かれた病院へと変化していきました。

2011年東日本大震災が発生、2020年には、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行によるロックダウン、2021年の無観客での東京オリンピック開催など、皆様の記憶に新しいかと思います。これら今まで経験したことがない困難な時期もオレンジクラブは、手探りで活動を続けてまいりました。



患者図書活動時の三木代表

① オレンジクラブグループ発展期

2006年から2009年にかけて、オレンジクラブの新しいグループが次々と活動を開始します。外来図書室（現在患者図書室）、園芸、季節の飾りつけ、フラダンス、きょうだいあずかり、ミルクティー音楽活動、つるし雛、病棟の音楽活動、絵画、手芸、ホスピタルクラウン、しゃぼん玉（世界のおもちゃで遊びましょう）、おもちゃの病院、盲導犬と遊ぶ、アートワークショップ、それぞれ様々な工夫を凝らした活動です。中でも、病棟に入れないきょうだいを院内でおあずかりし、ご家族が安心して病室のおこさんに面会できる活動を開始したのは画期的でした。看護師さんにまず

は、困っている親御さんに、「きょうだいを週1回10時半から16時までの時間内、2時間の間家族待合室でおあずかりします。」と伝えていただきました。ボランティアの中には保育士の資格を有している方が複数いて、きめ細かい配慮がなされていました。お金を払ってでもお子さんを預けたいとの要望もあり、リラのいえ保育室(有料)と連携してなるべく多くの方に利用していただけるように努力をしました。今では、病院の事業の一部になり、2人の保育士さんときょうだいあずかりボランティアが協力して、木曜日を除く週4回、きょうだいをおあずかりしています。今は病院職員保育士になられた小林二美江さんは、オレンジクラブボランティア出身です。私たちと心が通い合う大切な仲間です。

② 楽しくほっとできる空間を目指して

2009年の国際天文年にちなんで第1回「モバイルプラネタリウム」を3日間体育館で開催しました。プラネタリウムに行けない病棟のこどもたちに星空を見てもらいたいとオレンジクラブのメンバーの熱意から、花王ハートポケットクラブから20万円の助成金を得ることができました。夏休み、体育館に半円形のテントが設置され、こどもたちと保護者が一緒に暗いテントの中に入ります。満天の星が、映し出されると「わあーきれい！」歓声が上がりました。

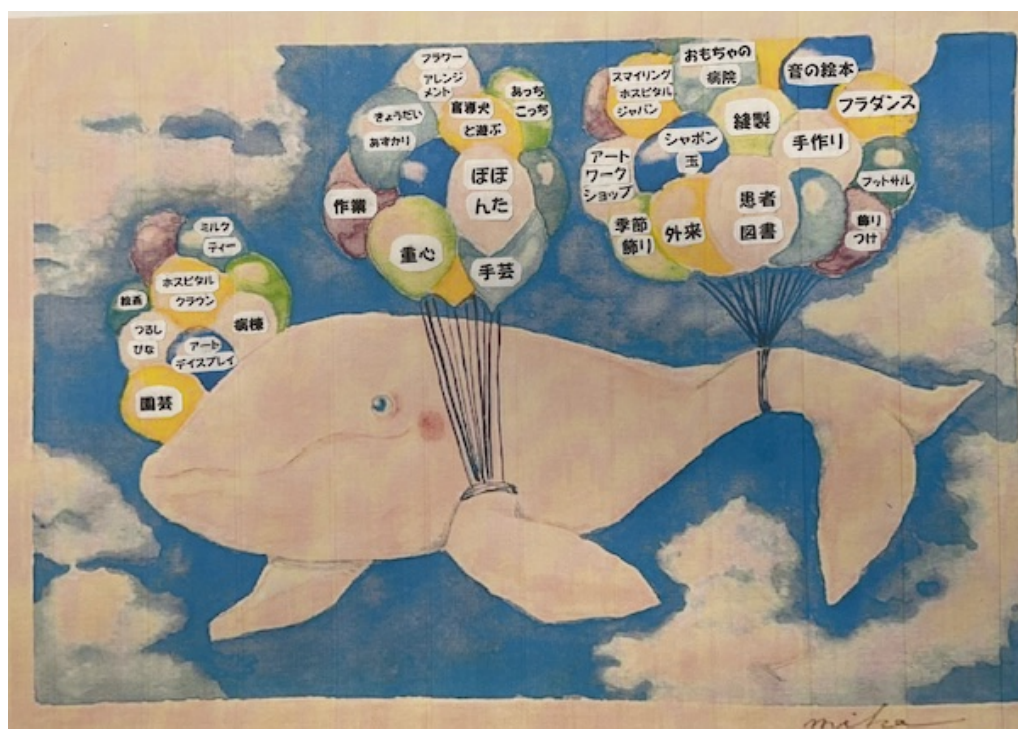
点滴台を引いて病棟からプラネタリウムを見に来たおこさんも「今日は、調子が悪かったけどプラネタリウムに来てよかった。ありがとう」とボランティアに伝えてくれました。「病院の中に外からの風を運んでください。」ボランティア研修会で私が初めて耳に



した松田看護局長の言葉です。病棟の中で辛い治療を受けなくてはならないおこさん、普段の生活とはかけ離れた状況の中生活しなければならないおこさんに、少しでも日常の生活を感じてもらえるような活動を届けたいというのが、私たちボランティアの願いです。プラネタリウムは、夏休みの人気イベントで、2019年まで10年間続きました。

③ 2012年から2023年コロナ収束までの活動

2012年には、スマイリングホスピタルジャパンの活動が開始され、病棟にプロのアーティストが訪問して楽しい時間を過ごしました。この活動は、今でもこどもたちに大人気です。2015年には、メリーゴーランドがやってきました。メリーゴーランドは、毎年おこさんが楽しみにしているイベントです。毎年体育館で春と冬に開催されていたバザーも人気で、1回のバザーでの売り上げも30万円程ありました。現在は、ミニバザーを年2回総合待合で行っています。2020年には、世界的に猛威を振る新型コロナウイルス感染症が発生しました。緊急事態宣言を受け、オレンジクラブではボランティアの安全を考慮して活動を自粛しました。コロナの感染が続く中で患者さんに細心の注意を払いながら、どう活動を行ったらよいのか、当時の猪谷泰史病院長と情報共有に努めました。ボランティアは、コロナ禍でも病棟のおこさんとリモートによる活動を続けたり、DVDを渡したり、外来で渡す折り紙を自宅で折ったり、手作りマスクを作ったり、疫病退散のあまびえ人形を院内に飾りつけたりしました。病院内の花壇の手入れも継続しました。活動が自粛されている間も、病院に通院されるおこさん、入院中のおこさん、ご家族の心配な顔が目につくたび、何かできること



7月の予定

月	火	水	木	金
	1	2	3	4
	H クラウン クリーン・外来	SHJ 15 時クリーン	ネイルとハンド マッサージ 5 階	プラネタリウム 11 日まで ←
7	8	9	10	11
おもちゃ 10 時～11 時 重心 14 時～15 時 HCU2	アートワークショ ップ	SHJ ぽぽんた 4 東・肢体・5 南	あっちこっち 4 西 プラネタリウム	
14	15	16	17	18
おもちゃの病院 ギター演奏 重心 10 時 30 分	H クラウン 外来・4 西 フラダンス 重心・総合待合	SHJ 5 西	ピアノ演奏 井上さん 重心・総合待合	シャボン玉 10 時 4 東 14 時 4 南
21	22	23	24	25
		ぽぽんた 4 南・4 西・HCU2	SOC: 全セクショ ン対象	
28	29	30	31	
フットサル 5 西 体育館（通院者対 象）			肢体イベント （予定）	

夏飾り
12 日
土曜日

19 日
こころイ
ベント

- ・ 外来活動 月～金曜日 8：30～16：00
- ・ 患者図書 月～金曜日 10：00～14：00
- ・ 重心作業 毎週火・金曜日 10：00～12：00
- ・ 手芸 第3水曜日
- ・ 縫製活動 第2・第3水曜日 10：00～12：00
- ・ 手作り 第2水曜日 午後
- ・ 園芸活動 第2・第4火曜日（他火曜日適宜）
- ・ つるし雛 毎月第1月曜日
- ・ フラワーアレンジメント 毎月1回（4か所）
- ・ 作業 第4木曜日
- ・ きょうだい預かり 毎週月火水金曜日 11：00～17：00
- ・ 高野さんとピアノ 毎週火曜日 10：45～11：15 頃
- ・ ピアサポート 毎週火水木金曜日 10:00～14:00

オレンジクラブ 50 周年 記念パネル展示

本館・管理棟通路にて
パネル展示で 50 年の活動をお伝えします。



6 月 17 日第 1 回ボランティア運営会議の後

50 周年記念ミニイベントで屋上に行った時の会議メンバー（職員とボランティアの皆さん）